

モード

↑ ピッチャーの後ろ

- レーダーから離れていくボールの速度を測定する場合に使用します。

設置のコツ

- リリースポイントに真っ直ぐ向けて、最低でも約3m以上離してセットしてください。
- ピッチャーの後方約3m～6mの位置にセットします。
- ピッチャーの真後ろ、かつ球筋と一直線になるようにしてください。
- 金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。

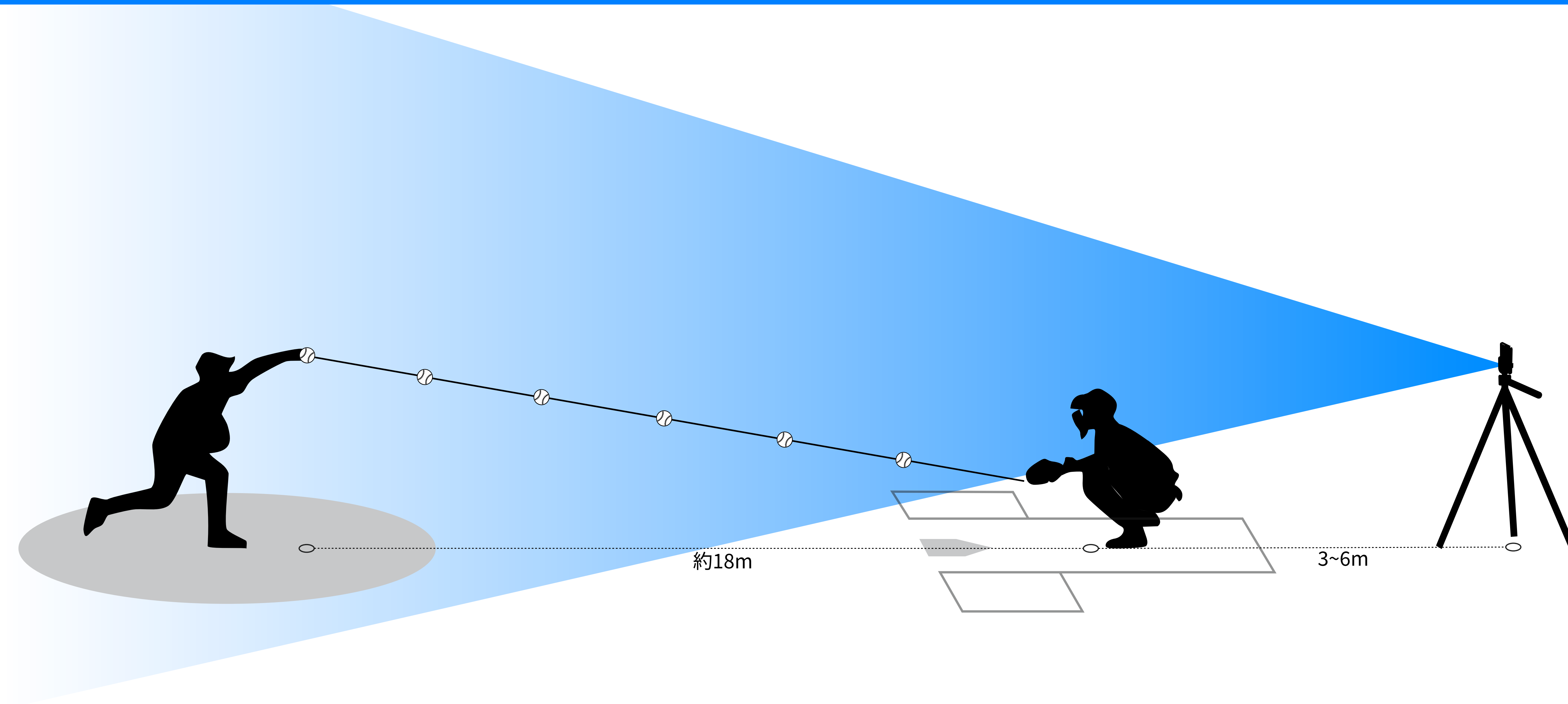
モード

↓ キャッチャーの後ろ

- ・レーダーに向かってくるボールの速度を測定する場合に使用します。

設置のコツ

- ・リリースポイントに真っ直ぐ向けて、最低でも約3m以上離してセットしてください。
- ・キャッチャーの後方約3m～6mの位置にセットします。
- ・キャッチャーの真後ろ、かつ球筋と一直線上になるようにしてください。
- ・金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。



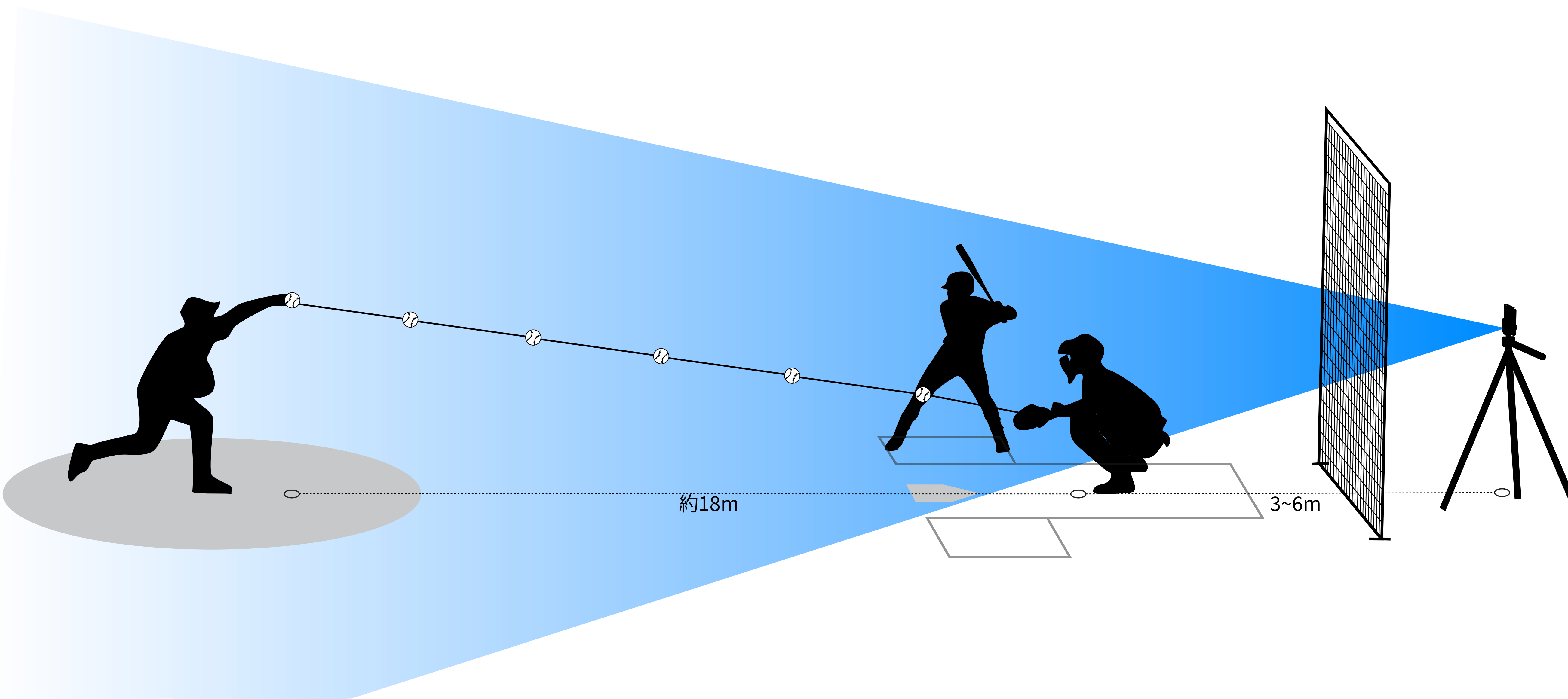
モード

↑↓ ピッチ & ヒット

- ・ バッティング練習や実戦形式において、投球速度と打球速度の両方を測定できます。

設置のコツ

- ・ リリースポイントに真っ直ぐ向けて、最低でも約3m以上離してセットしてください。
- ・ キャッチャーの後方約3m～6mの位置にセットします。
- ・ キャッチャーの真後ろ、かつ球筋と一直線上になるようにしてください。
- ・ ネットやフェンスの後ろにレーダーを置いて、検出範囲を遮る大きなものがない状態にしてください。



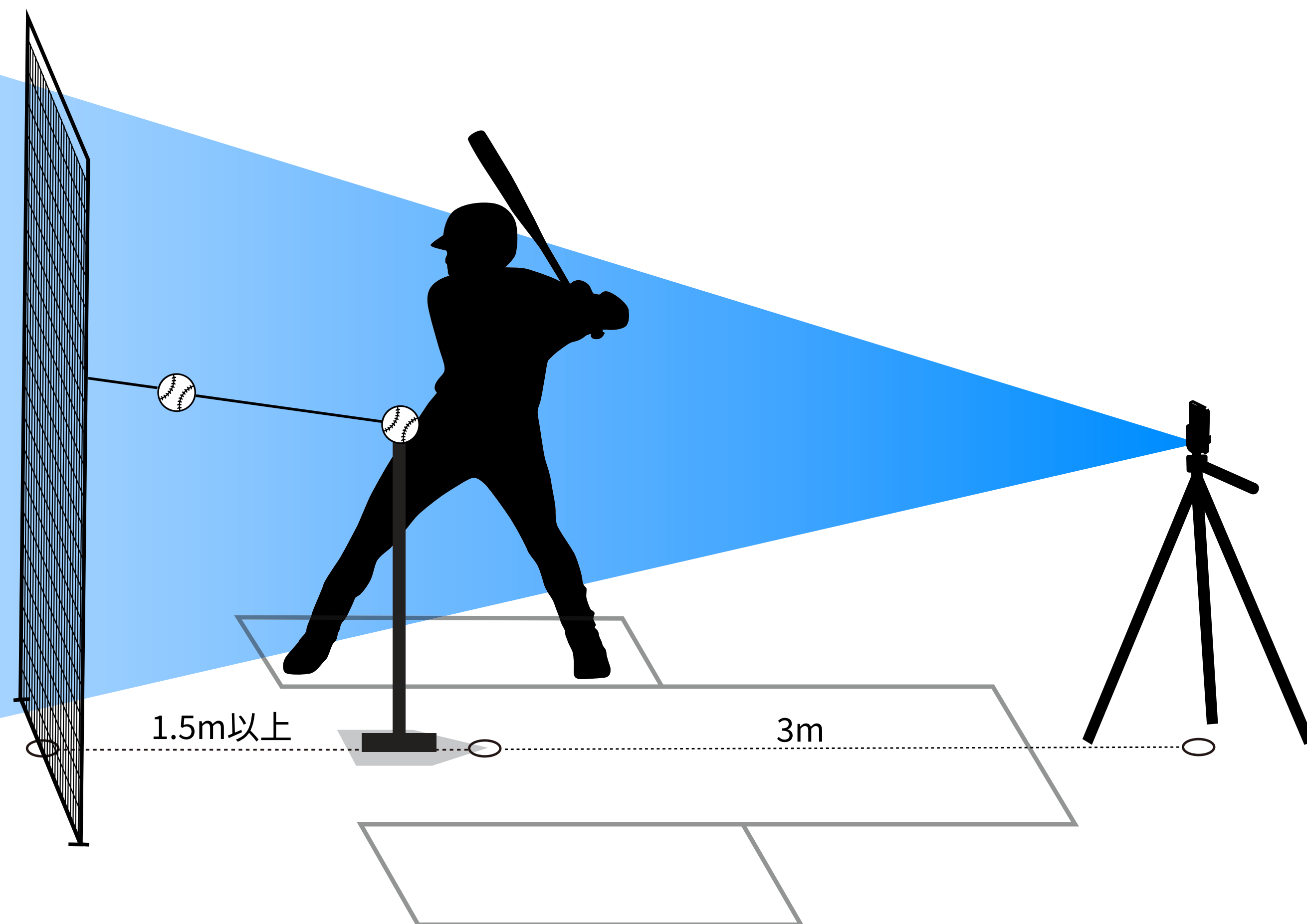
モード

ティー / トス

- ティー/トスバッティングでレーダーから離れていく打球速度を測定します。

設置のコツ

- ティーの後方約3mに、ボールと同じ高さでセットしてください。
- ネットに向かって打つ場合は、ティーからネットまで最低約1.5mの距離を空けてください。
- 金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。



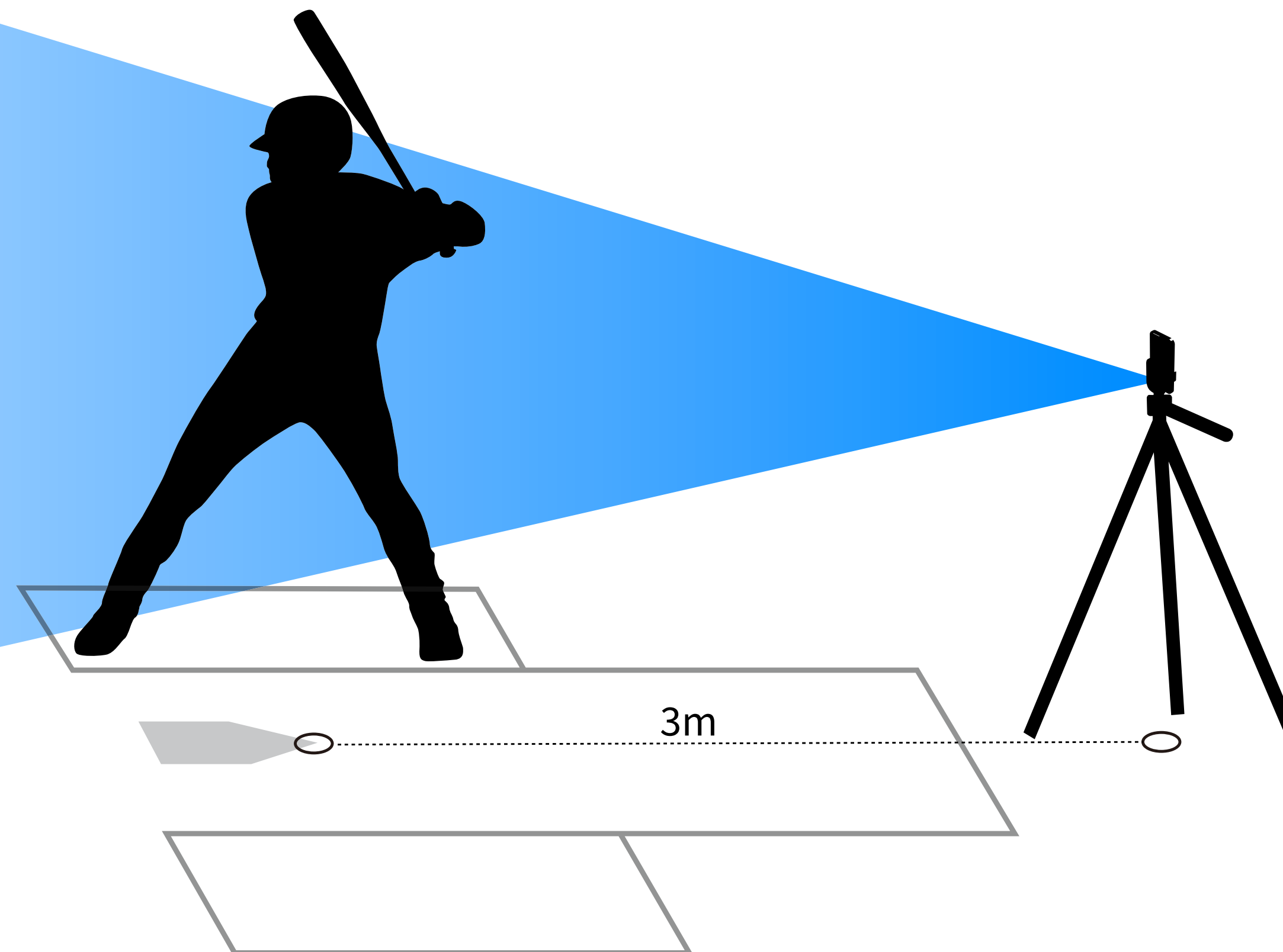
モード

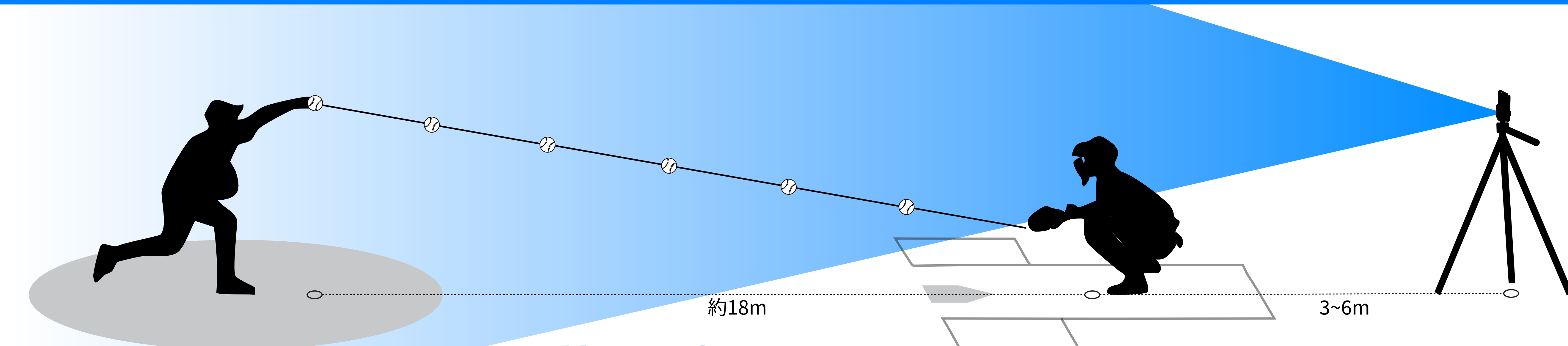
スイング練習

- 打者の後方に設置し、バットのスイング速度を測定します。

設置のコツ

- ホームベースの後方約3m、高さ約0.9m～1.2mの位置にセットしてください。
- 金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。





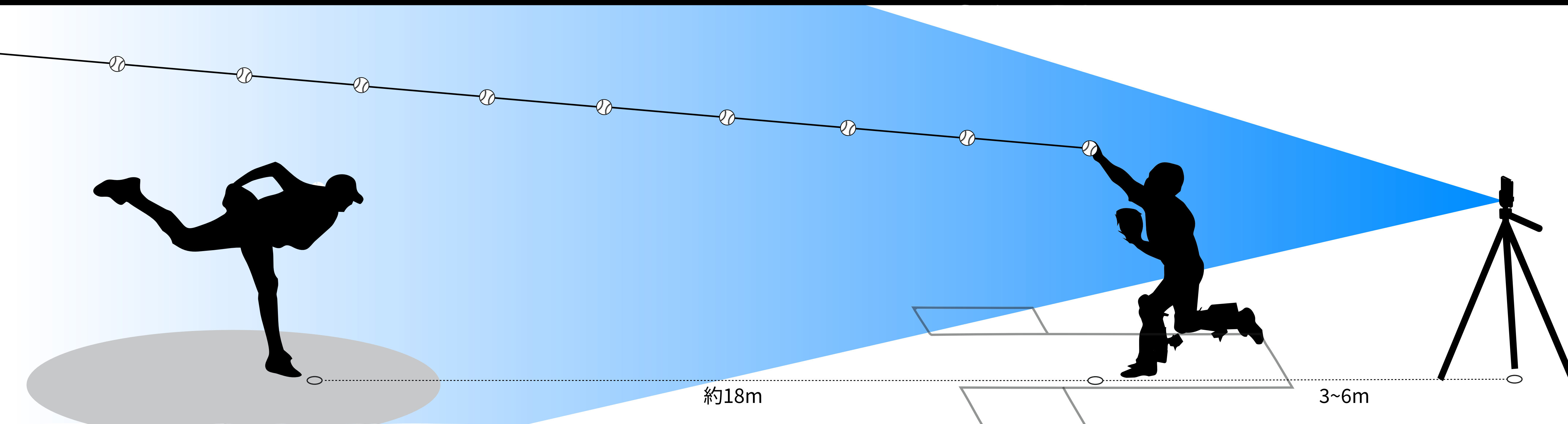
モード

↑↓ 双方向

- ・レーダーに向かう方向、離れる方向の両方の投球速度を測定します。

設置のコツ

- ・リリースポイントに真っ直ぐ向けて、最低でも約3m以上離してセットしてください。
- ・キャッチャーまたはピッチャーの後方約3~6mの位置にセットします。
- ・対象の真後ろ、かつ送球ライン上にセットしてください。
- ・金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。



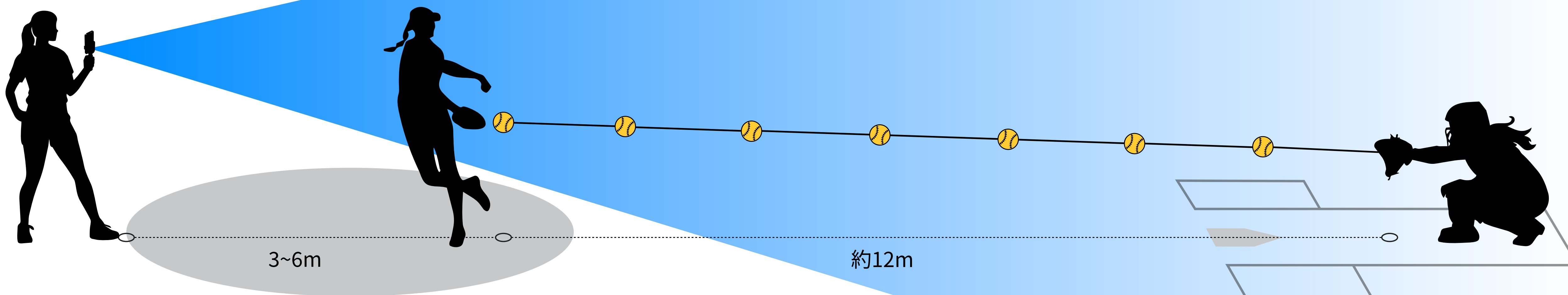
モード

↑ ピッチャーの後ろ

- ・レーダーから離れていくボールの速度を測定する場合に使用します。

設置のコツ

- ・リリースポイントに真っ直ぐ向けて、最低でも約3m以上離してセットしてください。
- ・ピッチャーの後方約3m～6mの位置にセットします。
- ・ピッチャーの真後ろ、かつ球筋と一直線になるようにしてください。
- ・金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。



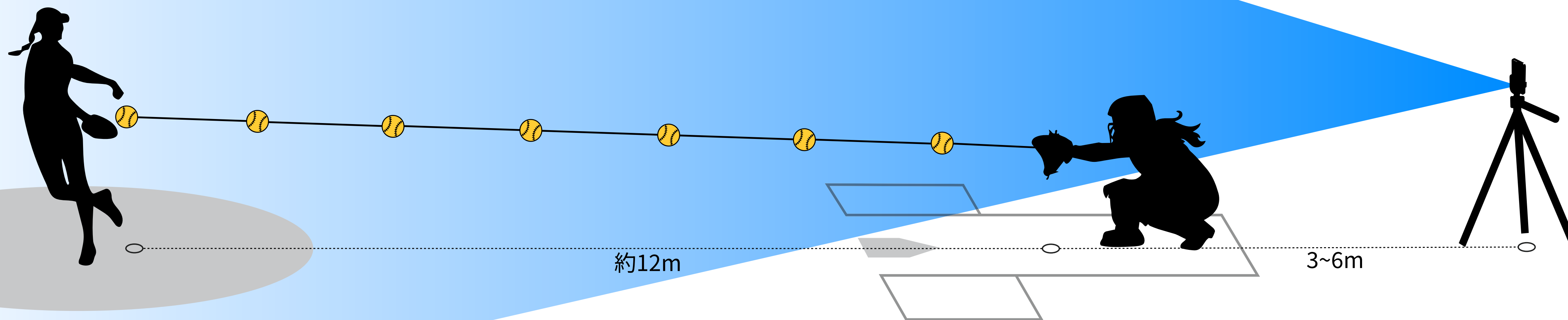
モード

↓ キャッチャーの後ろ

- ・レーダーに向かってくるボールの速度を測定する場合に使用します。

設置のコツ

- ・リリースポイントに真っ直ぐ向けて、最低でも約3m以上離してセットしてください。
- ・キャッチャーの後方約3m～6mの位置にセットします。
- ・キャッチャーの真後ろ、かつ球筋と一直線になるようにしてください。
- ・金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。



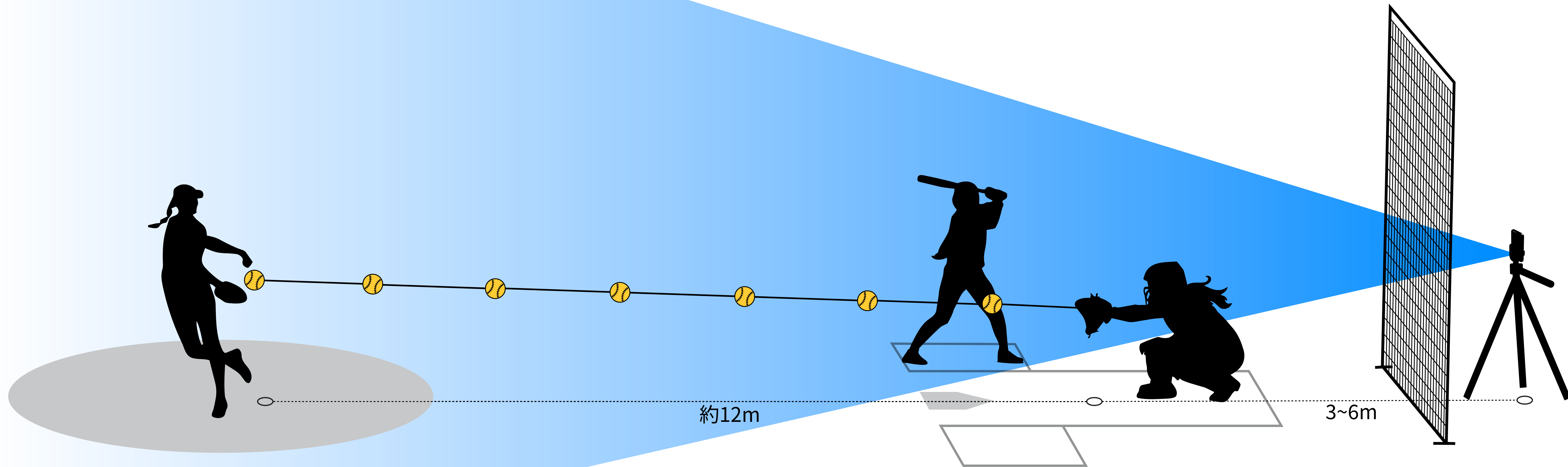
モード

⇕ ピッチ & ヒット

- ・ バッティング練習や実戦形式において、投球速度と打球速度の両方を測定できます。

設置のコツ

- ・ リリースポイントに真っ直ぐ向けて、最低でも約3m以上離してセットしてください。
- ・ キャッチャーの後方約3m～6mの位置にセットします。
- ・ キャッチャーの真後ろ、かつ球筋と一直線上になるようにしてください。
- ・ ネットやフェンスの後ろにレーダーを置いてボールが当たらないようにして、検出範囲を遮る大きなものがない状態にしてください。



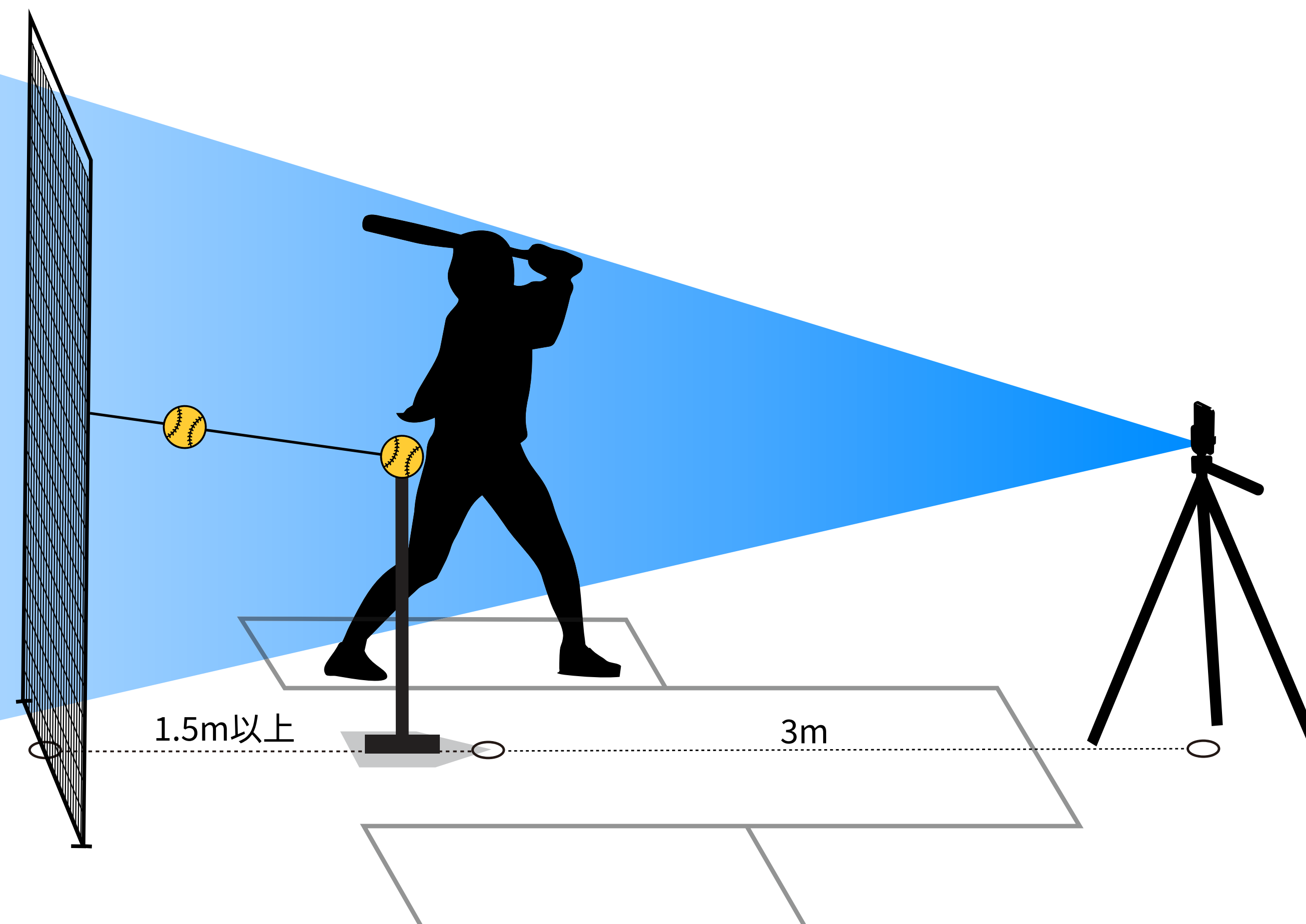
モード

ティー / トス

- ・ ティー/トスバッティングでレーダーから離れていく打球速度を測定します。

設置のコツ

- ・ ティーの後方約3mに、ボールと同じ高さでセットしてください。
- ・ ネットに向かって打つ場合は、ティーからネットまで最低約1.5mの距離を空けてください。
- ・ 金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。



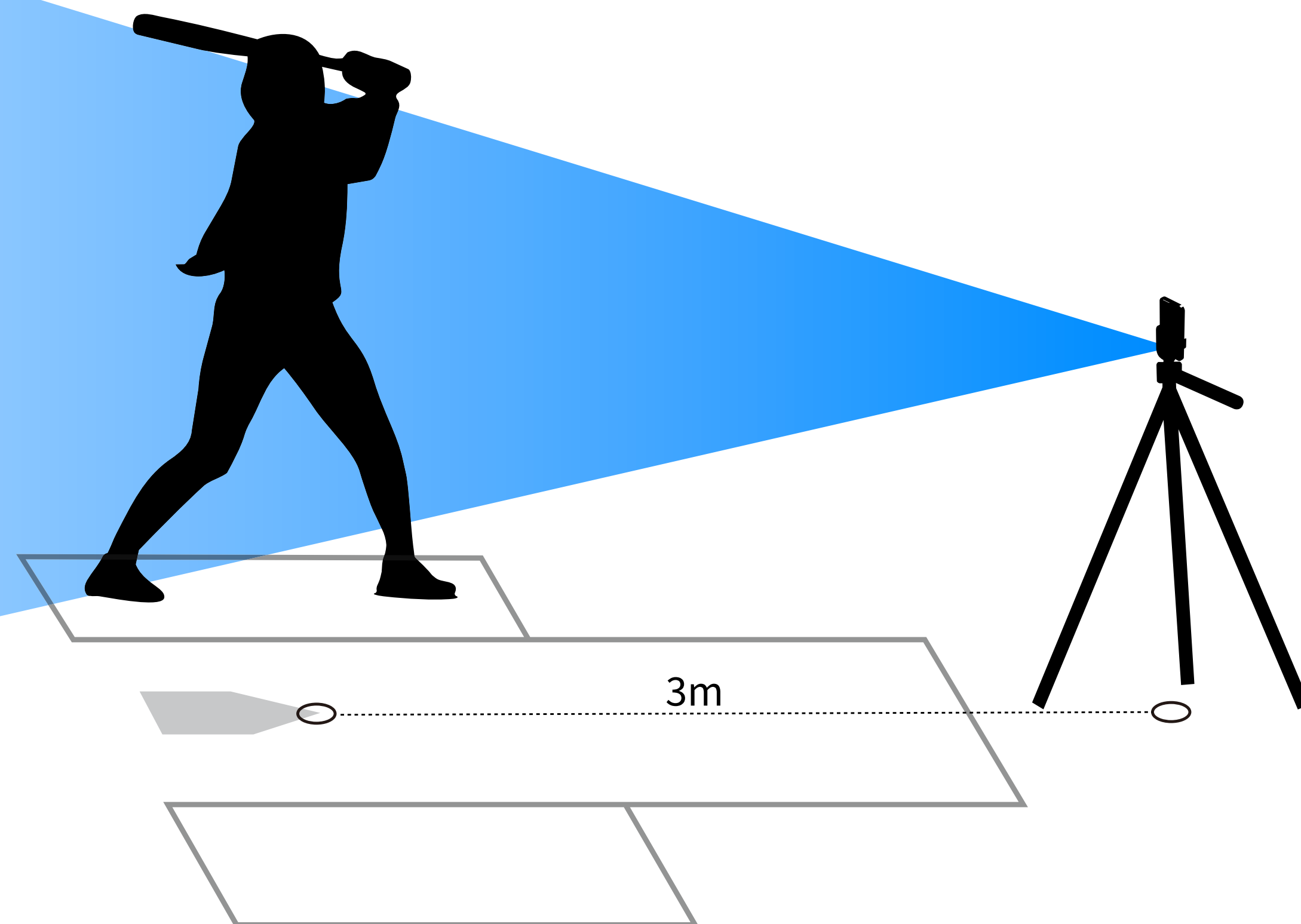
モード

✕ スイング練習

- ・ 打者の後方に設置し、バットのスイング速度を測定します。

設置のコツ

- ・ ホームベースの後方約3m、高さ約0.9m～1.2mの位置にセットしてください。
- ・ 金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。



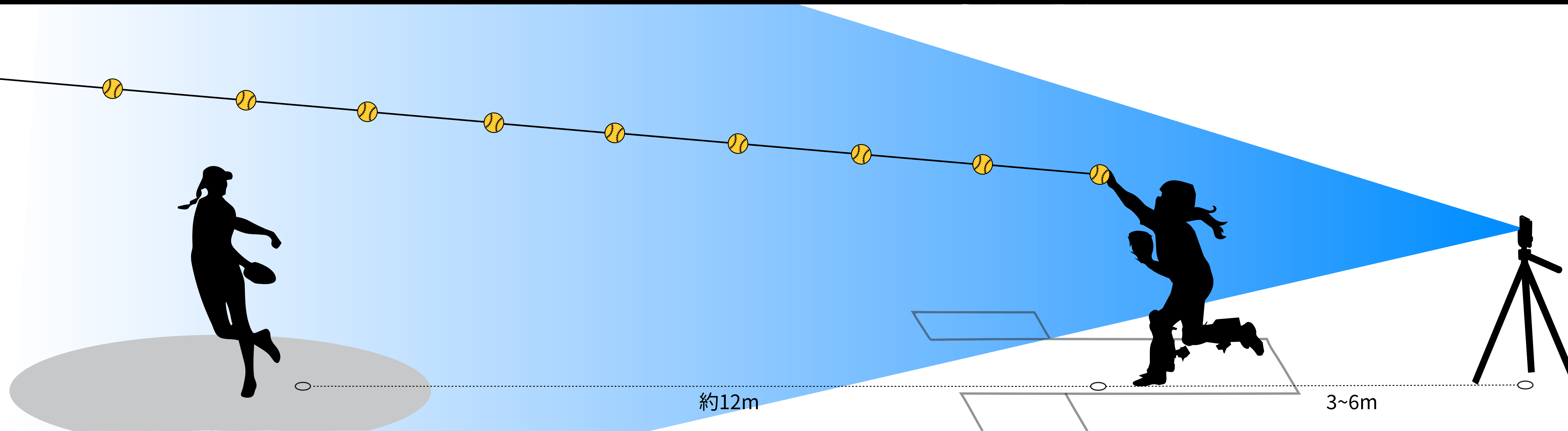
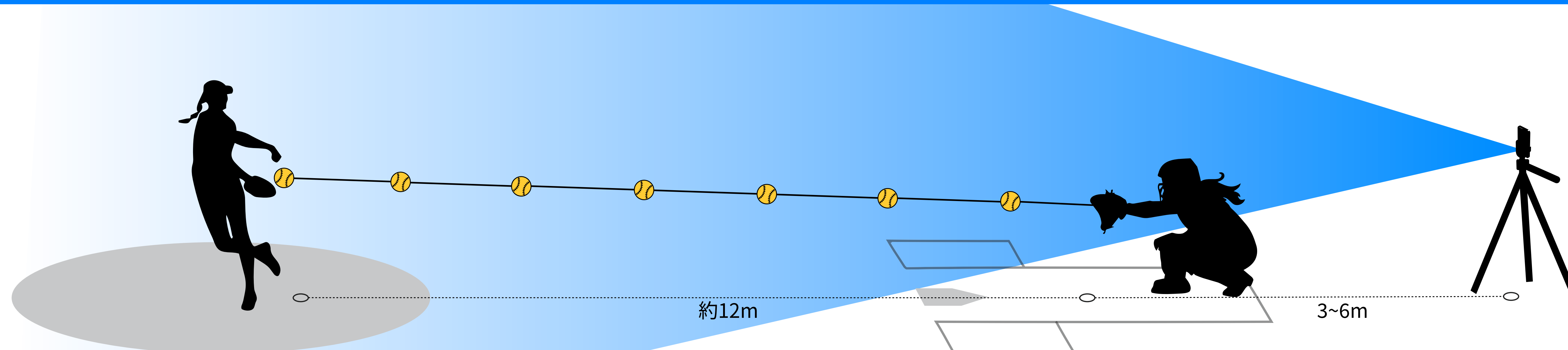
モード

↑↓ 双方向

- ・レーダーに向かう方向、離れる方向の両方の投球速度を測定します。

設置のコツ

- ・リリースポイントに真っ直ぐ向けて、最低でも約3m以上離してセットしてください。
- ・キャッチャーまたはピッチャーの後方約3~6mの位置にセットします。
- ・対象の真後ろ、かつ送球ライン上にセットしてください。
- ・金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。



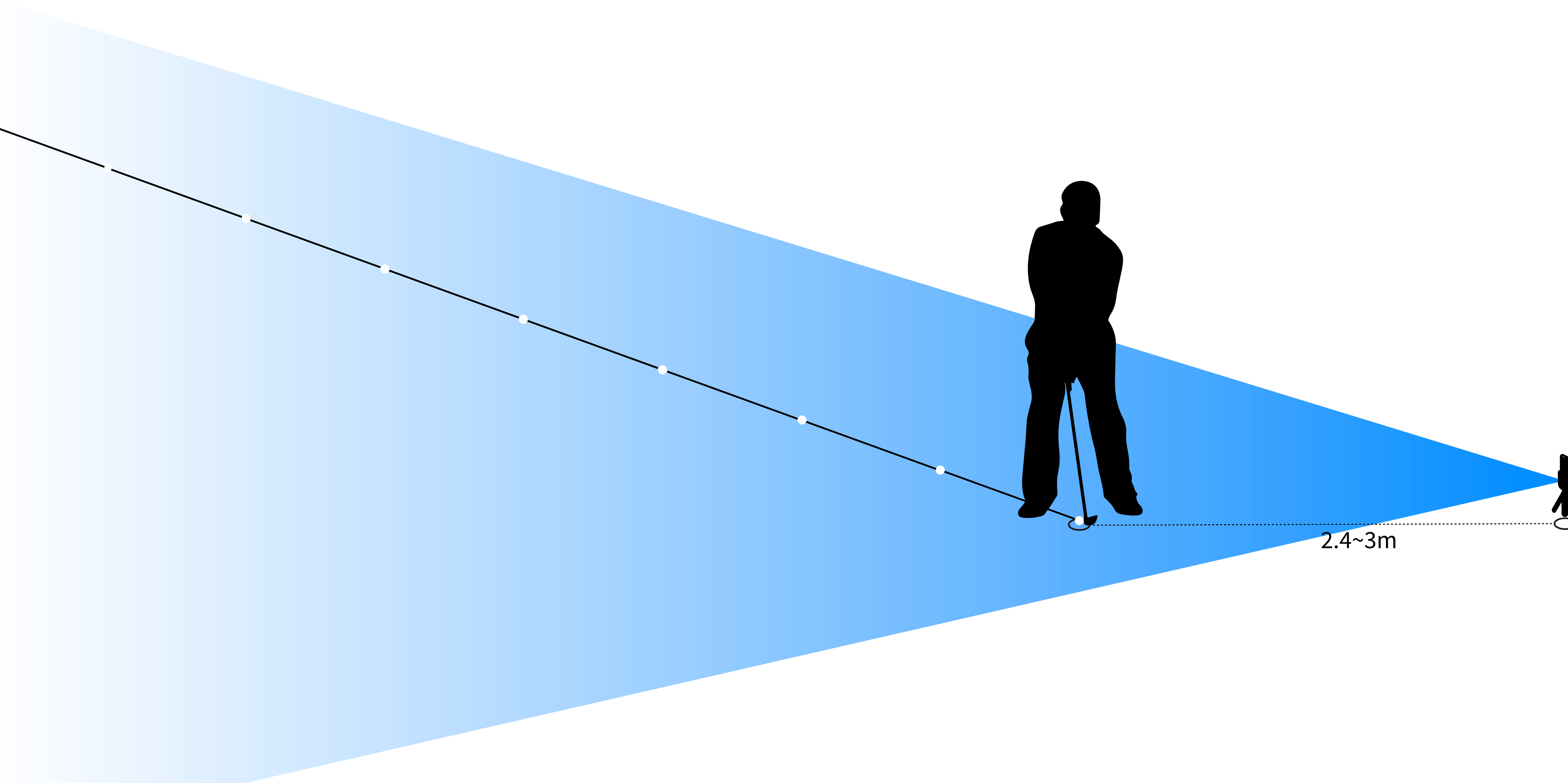
モード

× ゴルフ

- ボールの後方にレーダーを設置し、ボールスピードとヘッドスピードの両方を測定するために使用します。

設置のコツ

- ボールの後方約2.4m～3mの位置に、ミニ三脚を使用してレーダーをセットしてください。
- 金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。



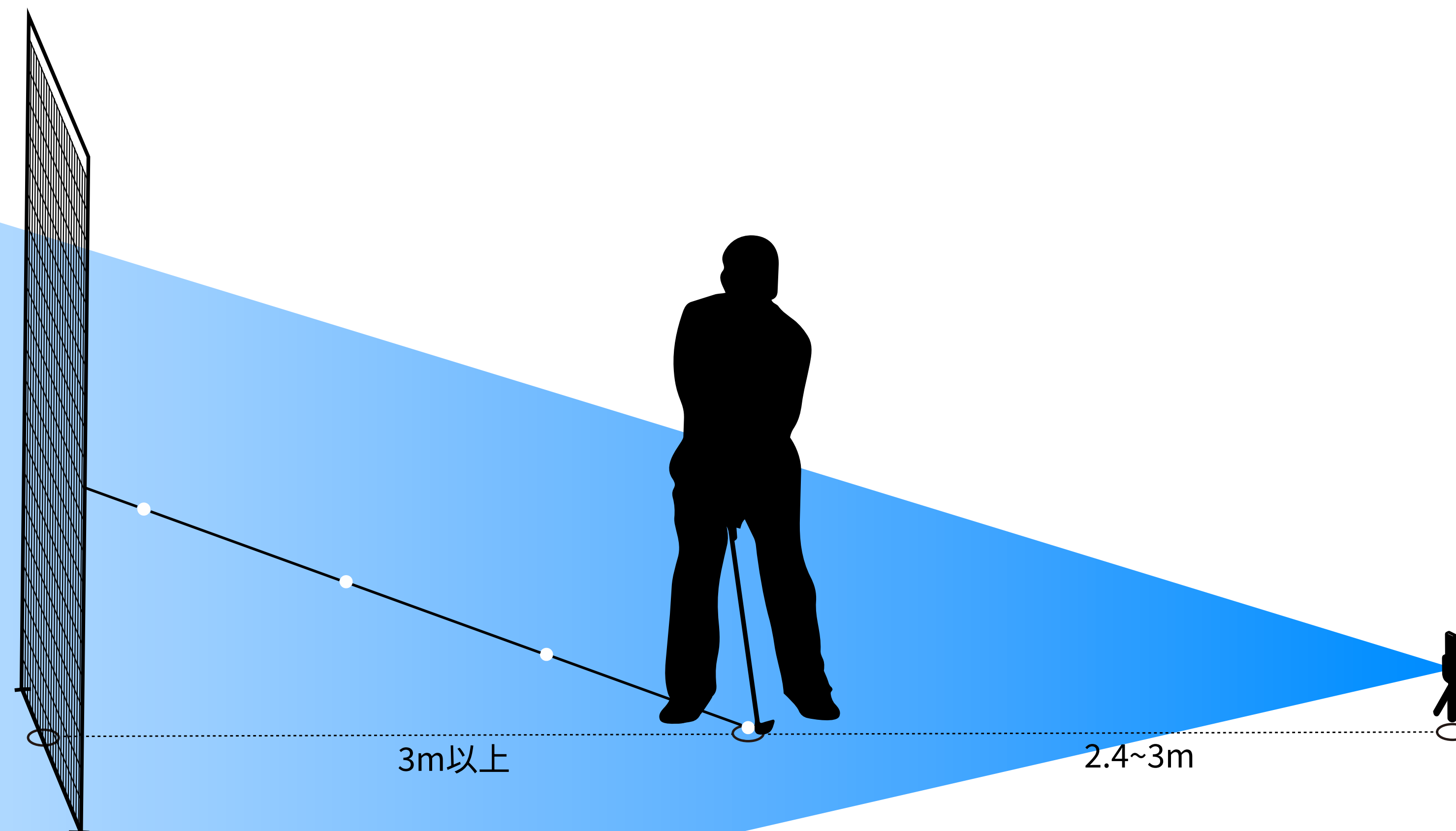
モード

× ゴルフ

- ボールの後方にレーダーを設置し、ボールスピードとヘッドスピードの両方を測定するために使用します。

設置のコツ

- ボールの後方約2.4m～3mの位置に、ミニ三脚を使用してレーダーをセットしてください。
- ボールからネットまで最低でも3m離してください。
- 金網やネット以外のものがボールとレーダーの間に入らないように注意してください。



モード

✕ スイング練習

- ・ スイング軌道の後方にセットし、ヘッドスピードを測定するために使用します。

設置のコツ

- ・ クラブ(スイング軌道)の後方約2.4m～3mの位置にミニ三脚を使用してセットしてください。
- ・ クラブとレーダーの間に金網やネットなどの障害物がない状態でセットしてください。

